

## 報告書

下記のとおり、開催内容を報告いたします。

### 記

- 題目 : 日本学術会議サイエンスカフェ in 金沢  
「ニューロインフォマティクス : Google Brain をめざす神経情報基盤」
- 日程 : 平成 25 年 12 月 11 日 (水) 13 : 30 ~ 15 : 30
- 会場 : 金沢大学附属図書館 医学図書館 1 階 (金沢市宝町 13-1)
- 講師 : 臼井支朗 (豊橋技術科学大学エレクトロニクス先端融合研究所・特任教授)
- コーディネーター : 東田陽博 (金沢大学子どものこころの発達研究センター・特任教授、日本学術会議連携会員)
- 参加人数 : 22 名

### [内容]

東田先生によるサイエンスカフェの意図と簡単な挨拶の後、臼井先生が「ニューロインフォマティクス : Google Brain をめざす神経情報基盤」について約 1 時間半講演された。

先生が生きてこられたこの 70 年の間にデジタル技術の革命が起きた今日、あらゆる神経情報をデジタルコンテンツ化し、その情報基盤の上に Google Earth のように脳の中に入り込み、よりリアリスティックな脳の数理モデルを構築していく必要性を強調された。具体的にはデジタルコンテンツの基盤プラットフォームの開発、ニューロインフォマティクス国際統合機構日本ノードの立ち上げとその公開運用・管理の現状などが紹介された。それらの 1 つの例として Visiome に載っている錯視図形なども紹介され、多くの参加者が熱心に見・聞き入っていた。

